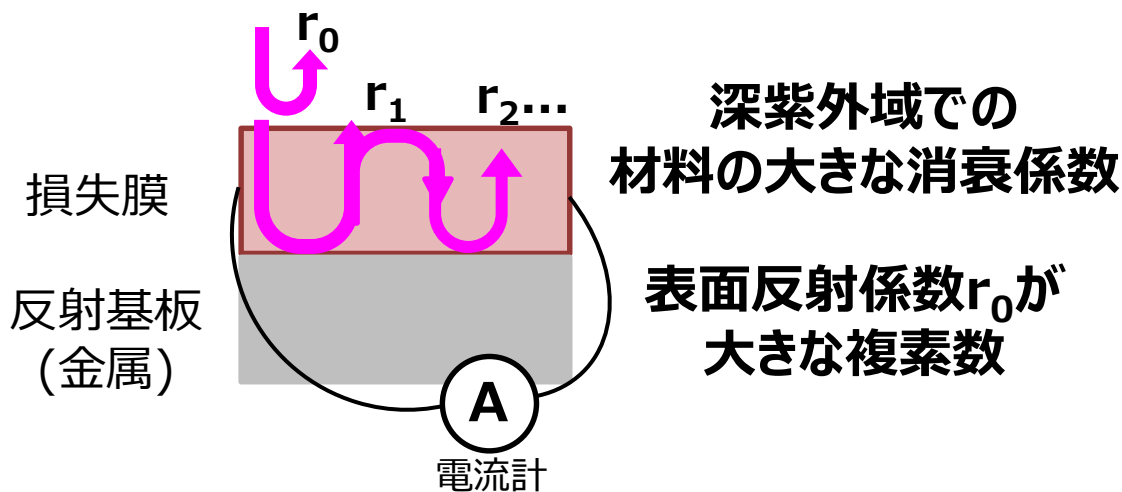
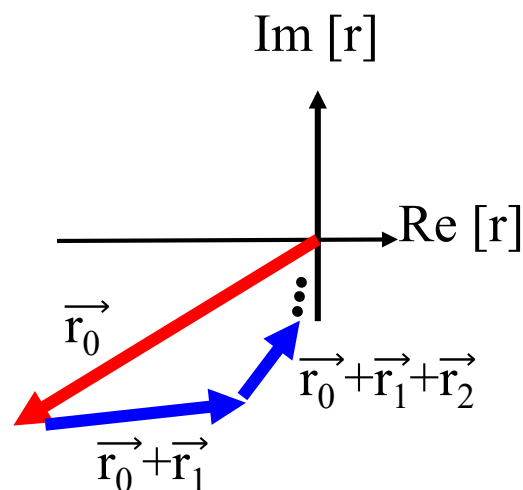


極薄膜多層構造を用いた深紫外光ディテクターの開発



提案する深紫外フォトディテクター



複素平面状での多重干渉の概念図

複素平面上で
多重薄膜干渉(r_1, r_2, \dots)を利用し
反射をゼロに

対象の深紫外光のみを
波長の10分の1以下の
損失膜中に閉じ込める
→特定の光を完全に吸収

高電流密度かつ高波長選択性を有する深紫外光ディテクター

医工連携によるウィルス検出等の医療デバイスへ展開

さらにLED関連企業との連携→検出・殺菌がいつでもどこでもLEDひとつで

LEDの新しい価値の創造

本県のLED産業の活性化およびIoT社会における光集積産業拠点へ!!